

事務事業評価シート

(H.29)No.	5151	(H.28)No.	5151
-----------	------	-----------	------

事務事業名	子ども発達支援センター管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	子ども発達支援センター	岡崎 みどり	

会計区分	事業コード	192101
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	子ども発達支援センター管理費	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 児童福祉総務費	子ども発達支援センター管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	3	子ども・子育て支援
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
名張市子ども発達支援センターに係る施設及び設備の管理運営を行います。
事業内容
名張市子ども発達支援センターは、平成25年4月に市内百合が丘西5番町に設置された名張市子どもセンターに名張市教育センターと併設された施設です。当該事業は、名張市子どもセンター内の子ども発達支援センターに係る管理経費です。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	<子どもセンターに係る施設管理> ・建物保守管理、昇降機設備点検、清掃業務委託、光熱水費等 <子ども発達支援センターに係る施設管理> ・電話料・インターネット使用料等	<子どもセンターに係る施設管理> ・建物保守管理、昇降機設備点検、清掃業務委託、光熱水費等 ・非常用自家発電機改修工事(H29年度単年) ・特殊建築物定期調査業務委託(平成29年度～継続) <子ども発達支援センターに係る施設管理> ・電話料・インターネット使用料等	H.30年度(事業計画) 子どもセンター施設管理(建物保守管理、昇降機設備点検、光熱水費等)、子ども発達支援センター施設管理(電話料、インターネット使用料等)	H.31年度(事業計画) 子どもセンター施設管理(建物保守管理、昇降機設備点検、光熱水費等)、子ども発達支援センター施設管理(電話料、インターネット使用料等)

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		5,655千円		13,749千円	7,269千円	7,269千円	7,269千円
内訳(千円)	国・県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債			6,400			
	その他()		1,282	1,637	1,748	1,748	1,748
	一般財源	0	4,373	0	5,712	5,521	5,521
人工数	職員		0.49人	0.58人	0.58人	0.58人	0.58人
	臨時職員等		0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
②概算人件費	0千円	3,845千円	0千円	4,520千円	4,520千円	4,520千円	4,520千円
①+②総事業費	0千円	9,500千円	0千円	18,269千円	11,789千円	11,789千円	11,789千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
平成25年度に開設した子ども発達支援センター及び子どもセンターの管理運営経費です。子どもセンターに教育センターと子ども発達支援センターを併設することにより、子どもの育ちと学びを総合的・継続的にサポートする拠点施設として機能を発揮し、子育て・子ども支援に係る市民意識調査の指標向上に寄与します。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
0歳から18歳までの子どもの育ちと学びを総合的、継続的にサポートする拠点施設として、施設の適切な管理運営を行ってまいります。築後20年を経過する旧製薬会社研修棟施設を改装し整備した施設であり、空調機の不具合や受電設備の老朽化も懸念されることから、教育委員会と連携・調整して年次的な整備を行ってまいります。	名張市障害者福祉計画 ばりっ子すくすく計画